

現場仮報告書記入注意点

工事番号： J-

工 事 名 称	わかりにくい記入は日報集計時に間違いの元となります、注意ポイントをまとめました			確認印
検査実施場所	上記現場	検査日	2020年 月 日	

1. 検査項目

- (1) 工 程 検 査 :
(2) 溶 接 後 検 査 :

日報の合計枚数を記入してください、集計時の見落としを防ぎます。

同じ現場で日報が分かれる場合(棟、地上、地下、鉄筋)はそれぞれで合計枚数を記入。
※高層棟で工区毎に日報を記入している場合は高層棟を一括りにして合計枚数を記入。

2. 検査結果概要

商業施設棟 地下鉄骨	棟別、地下鉄骨、地上鉄骨、工区など見積段階で集計が分かれているものがあります、集計しやすいように明記してください。
	棟別など契約内容は大元の該当工事ファイル内、契約資料内を確認してください。
	わからない場合は指示書確認または営業に確認してください。
検査数量を集計時は検査数nを見ています。	

3. 検査結果・検査数量

ロット番号	検査部位	項目	種別	対象数 N	検査数 n	検査率 %	不良数 Re	不良率 %	ロットの可否	ロットの構成	本数
	1F梁	VT		18	18	100.0	0	0.0	-	部材毎に探触子を使い分けている	
		UT	70°	10	10	100.0	0	0.0	-		
			65°	8	8	100.0	0	0.0	-		
	1F梁	VT		18	18	100.0	0	0.0	-	一行にまとめて記入してもOK	
		UT	70° , 65°	18	18	100.0	0	0.0	-		
誤	1F柱	VT		28	28	100.0	0	0.0	-	同一部位を65° と45° 併用で検査している	2
		UT	70°	12	12	100.0	0	0.0	-		
			2M45° , 65°	16	16	100.0	0	0.0	-		
正	1F梁	VT		28	28	100.0	0	0.0	-	分けて記入し、検査率はひとくりにする。	
		UT	70°	12	12	100.0	0	0.0	-		
			2M45°	16	16	100.0	0	0.0	-		
正	"	UT	2M65°	16	16						
正	"	KJ		8	8	100.0	0	0.0	-	集計時見やすくなるように、UTで2段目をで使用した場合は、食い違いを三段目を使用して記入ください。	
		UT		8							
	食い違い										

株式会社 ジャスト

横浜本社

: TEL045-911-5192

FAX 045-911-9697

検査員	次回予定 2021年1月10日
-----	-----------------

次回予定は必ず記入してください、請求締め日の目安にしています。次回未定、完了も必ず記入してください

